

**(リクアセメント) どぶろく祭りのほり旗設置・撤去作業 作業手順書**

会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋株	主な設備、仕様機械	主な使用工具、器具	安全設備、保護具	使用材料
作成日	令和3年10月1日	①高所作業車(10~12m)	①インバウトドライバー ②シノ	①ヘルメット ②安全靴 ③脚絆 ④マスク ⑤手袋	①のほり旗用支柱(木材)
改訂日	令和7年10月3日	②tトラック	③番線カッター	⑥視認性の良い作業着(高視認性含む)	②のほり旗
作成者	中島 強太			⑦墜落静止用器具	③固定用ボルト・ナット
必要資格等	①高所作業車運転技能 ②自動車運転免許証(中型)			作業人員 7~8名 誘導人員 2~3名	その他
備考					

作業工程	No	単位作業とその主な手順	危険有害要因(予測される災害・事故) (品質、トラブルも含む)	危険要因		危険有害要因低減対策	誰が		対策後		
				可能性	重大性		可能性	重大性	点検・確認	可能性	評価
準備工	<b>作業前ミーティング</b>										
	1	新規入場者のチェックをする	現場、施工方法等について十分な知識を有していない	2	2	3	新規入場者教育の受講	職長	1	2	2
	2	健康状態を確認する	風邪、飲酒等により正常判断が出来ない	2	1	2	体調の確認、アルコールチェックを行い記録する	職長	1	1	1
	3	免許、資格等を確認する	機械器具等の知識がなく、現場で不安全行動を起こす	2	2	3	作業前に免許・資格等を携帯しているか確認する	職長	1	1	1
	4	服装、保安用品の点検をする	自発光チェックの球切れ、しらすんだーの音が鳴らない	2	1	2	全員で点検を実施する	全員	1	1	1
	5	入場方法、入場箇所、車両の順番、役割分担の確認	各自の作業が分からず、現場で不安全行動を起こす	3	2	4	個人の作業内容、作業手順を確認する	全員	1	2	2
	6	機械、工具等の点検をする	機械、工具が現場にて稼働しない	2	1	2	作業前点検を行い、機械、工具の点検をする	全員	1	1	1
	7	車両点検、荷姿チェックをする	作業車の積荷、スベアタイヤ、股板の落下	2	2	3	荷台のネットやシート車両点検と物理的落下位置を確認する	全員	1	2	2
	8	埋設物、架空線の確認をする	埋設物、架空線の位置を知らず切断する	3	3	5	埋設物、架空線の位置を事前に担当者と確認しKYミーティングで周知する	職長	1	2	2
	9	朝礼、KYミーティングを行う	漠然と現場に入り事故を起こす	2	1	2	KYミーティングにて危険箇所を周知する	職長	1	1	1
10	規制協議書の確認	協議書通りの規制で	2	2	3	規制作業内容の確認	全員	1	2	2	
移動	<b>現場への移動</b>										
	1	工事用車両を確認する	走行時に霧が外れ飛散	3	3	5	出発前にロープと養生テープで固定されているか確認する	全員	1	2	2
	2	業務用プレートを確認する	車両番号、運用区間を間違えて使用する	3	3	5	運転手、助手でカードを確認しおしとくんを使用する	運転手、助手	1	1	1
	3	交通ルールを守り運転する	人身、物損事故	3	3	5	周囲の確認、死角の確認を運転手、助手で実施する	運転手、助手	1	2	2
	4	規制進入時は保安員の指示で進入する	後続車への注意喚起が遅れ、線形や境界が悪い場合追突される	3	1	3	道路線形等を考慮し500m以上手前から回転灯、表示等を明示する(境界が悪い場合は、1km以上手前より実施)	運転手	1	1	1
	5	規制内に車両を駐車する	車両が動いて、他のものに接触する	3	2	4	ハンドル切、サイドブレーキ、輪止めを必ずする	全員	1	2	2
6	規制内での移動	車両同士、または作業員との接触	2	2	3	車両移動は周囲の安全を十分に確認する	運転手	1	2	2	
				2	2	3	保安員は運転手から見える場所で誘導を行う	保安員	1	2	2
本作業	<b>共通作業</b>										
	1	適切な保護具の着用	保護具未装着によるケガ	3	2	4	適切な保護具を使用し、着用の確認をする	全員	1	2	2
	2	職長は、安全管理に心がける	作業員の不安全行動の見逃しによるケガ	2	3	4	職長は作業より、安全管理・品質管理に留意する	職長	1	1	1
	3	作業範囲の立入禁止処置を行う	一般車・作業員にのほり旗が接触する	2	3	4	作業中は車両等を立ち入らせない 一般公道通行車については通行時に警備にて作業を中断させる	規制員	1	1	1
	<b>事前車列</b>										
	4	のほり旗設置箇所周辺、車列実施	作業範囲内へ立入り、接触する	2	3	4	作業半径5m以上の位置にて作業を実施する	作業員	1	1	1
	<b>のほり旗設置</b>										
	5	①のほり旗支柱に幕を設置する	取付時、手足等を支柱で怪我をする	2	2	3	必ず複数名にて支柱を持ち、取り付ける	全員	1	1	1
	6	②支柱上部に杉木を設置する									
	7	③支柱の立てかけを5~6名にて人力にて起こす	重重量物を立てかける際、人数が足りず転倒し下敷きになる	2	3	4	十分な人員にて起こしを行い、支柱下には入らない	全員	1	1	1
	8	④支柱を立てかけ後、H側にボルト2本にて固定する	ボルト固定が甘く、支柱が傾く	2	2	3	固定作業は2名で行い、ロックの確認が出来るまで行う	作業員	1	1	1
	9	⑤補助ロープにて構造物へ取付ける	高所にて作業時、足場が悪く転落する	2	3	4	高所作業車を使用する事、また墜落静止用器具を使用する	作業員	1	1	1
	<b>のほり旗撤去</b>										
	10	①補助ロープにて構造物から取り外す	高所にて作業時、足場が悪く転落する	2	3	4	高所作業車を使用する事、また墜落静止用器具を使用する	作業員	1	1	1
11	②ロープ撤去後、H側にボルト2本にて取り外す	ボルト固定が甘く、支柱が傾く	2	2	3	取り外し作業は2名で行い、徐々に固定を緩める	作業員	1	1	1	
				2	3	4	ボルト取り外し前に、支柱を支持する人員(5~6名)が配置に付き、作業片担役割を確認した後に声掛けし徐々に倒す	全員	1	1	1
12	③支柱の倒しを5~6名にて人力にて受押さえながら行う 内2名は介助ロープで点指示する	急に倒れてきて、作業員が下敷きになる	2	3	4	ボルト取り外し後、徐々に傾けさせ十分な人数で倒す	作業員	1	1	1	
13	④支柱上部の杉木を撤去する										
14	⑤のほり旗支柱に幕を撤去する	取付時、手足等を支柱で怪我をする				必ず複数名にて支柱を持ち、取り付ける	全員	1	1	1	
片付け	<b>片付け</b>										
	1	清掃	ゴミや道具を現場に忘れる	2	1	2	清掃が終わったら、再度現場の確認を行う	全員	1	1	1
	2	片付け	作業車の荷の落下	2	2	3	車両移動前、荷姿シートやロープのゴムのかけ忘れ等を確認しておく	全員	1	2	2
3	車両の離脱	一般車両との接触	2	2	3	荷台等に物の置き忘れがないか確認する	全員	1	2	2	
				2	2	3	車両の後退、規制離脱時は保安員と打ち合わせを行い、誘導者がいない時や合図がわからない時は停止する	運転手	1	2	2



**共通事項**

※1.予定外の作業を行うことになった場合元請会社の担当者に確認したうえで全員を集めて(作業を止めて)手順を周知してから作業を行う

※2.車両出入庫の際に、運転手は車両の周囲(上下含む)を指差し、障害物が無い事を確認のうえ、出入庫する。

※3.工事車両幕を取外した場合は専用のケースに確実に格納し車内に保管する事